

<h2 style="margin: 0;">北方領土ワークシート①</h2>	高等学校 _____
_____ 年 組 番 氏名	

○次の年表を見て、昭和20（1945）年に、ソ連軍が北方領土に進攻したルートと月日を → を使って白地図に表そう。

〈年表〉

カムチャッカ半島から進出したソ連軍による千島列島占領（赤い線で書こう）

樺太（サハリン）から進出したソ連軍による北方領土占領（青い線で書こう）

8月15日	日本がポツダム宣言受諾を 発表
8月18日	占守島 <small>しゅむしゅ</small> にソ連軍上陸
8月24日	占守島を占領
8月26日	松輪島 <small>まつわ</small> を占領
8月31日	得撫島 <small>うるっぷ</small> を占領

8月28日	択捉島上陸
9月 1日	国後島、色丹島上陸
9月 2日	日本が降伏文書に調印
9月 3日	歯舞群島上陸
以後、9月5日までに北方領土の占領を完了	

〈白地図〉



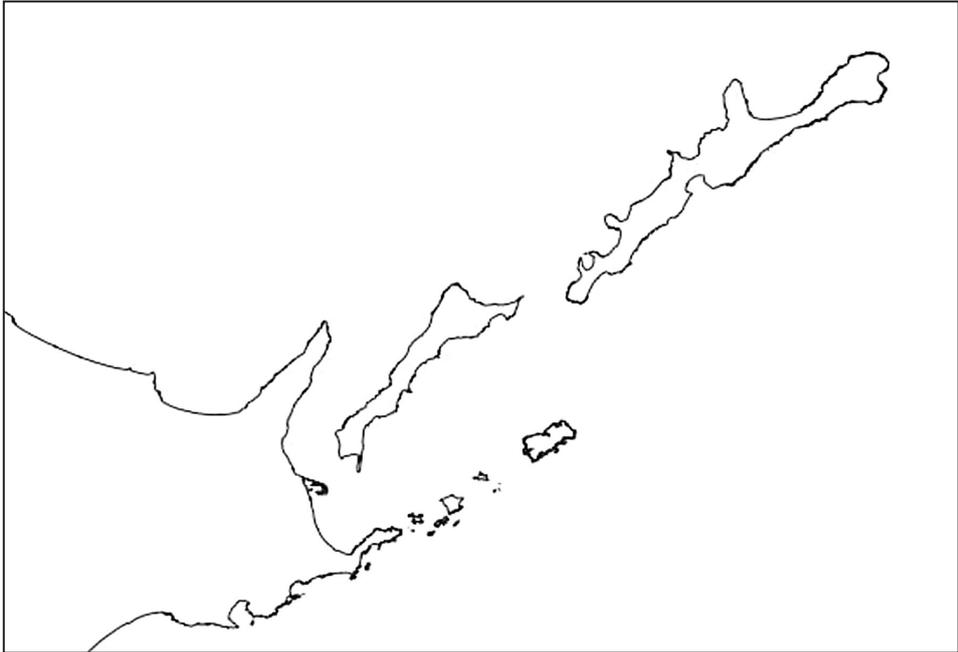
○考察 ソ連軍の侵攻ルートや月日を見て、気づいたことを書こう。

<h2 style="margin: 0;">北方領土ワークシート②</h2>	高等学校 _____
_____ 年 組 番 氏名	

○次の表は、昭和8（1933）年に北海道根室と北方四島を結んでいた定期便の、月ごとのおよその便数と、おもな便がそれぞれの港へ寄港する月日を表したものです。表を見て、夏季と冬季の航路を、それぞれ白地図に書き込もう。

	便数	根室	ちのみじ 乳呑路	しゃこたん 斜古丹	るべつ 留別	しゃな 紗那	しゃまんべ 紗萬部	べつとぶ 別飛	しべとろ 蘂取	ひとかっぱ 单冠
1月 ～ 3月	月1便	2/14	2/14	2/15	—	—	—	—	—	2/16
5月 ～ 11月	月5便	6/20	6/20	6/21	6/22	6/22	6/22	6/22	6/22	—
12月	月3便	12/8	12/8	12/9	—	—	—	—	—	12/10

〈白地図〉



○考察 夏季と冬季の航路にはどのような違いがあるか、またどうしてそのような違いが生じるのか。オホーツク海の冬季の様子も触れて書こう。

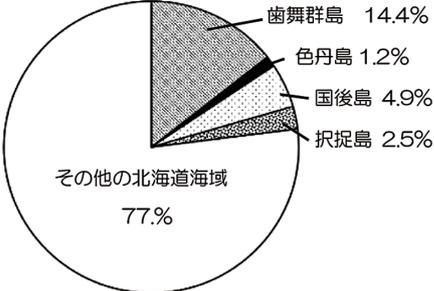
高等学校
<h2 style="margin: 0;">北方領土ワークシート③</h2>
年 組 番 氏名 _____

○次は、北海道町村別漁獲高順位を表した表と、北海道地方全体の水揚高を表した円グラフです。資料を見て、北方領土の水産業の特徴をまとめよう。

北海道町村別漁獲高順位（昭和13年）

順位	町村名	漁獲高（万円）	内訳
1位	歯舞村	294.2	
6位	薬取村（択捉）	142.3	
19位	泊村（国後）	74.0	
26位	色丹村（色丹）	62.5	
33位	紗那村（択捉）	56.5	
54位	留夜別村（国後）	38.4	
78位	留別村（択捉）	20.5	

北海道地方全体の水揚高（昭和15年頃） ○考察 北方領土の水産業にはどのような特徴があるか、資料をもとにまとめよう



北方領土の産業と埼玉県

深谷市稲荷町で海産物を商っていた永徳屋商店は、大正から昭和初期にかけて、北海道や北方領土の海産物を大量に仕入れ、中部地方から関東及び東北地方にまで、広く売りさばっていました。

主な海産物は、さけやますを新巻にしたものですが、そのほかにみがきにしんや酢だこなども扱いました。買いつけには択捉島まで行ったそうですが、販売に関しては函館水産販売会社をとおして行っていました。永徳屋商店の買いつけは、北海道の海産物の相場が変動したほど多かったといわれ、多いときは、貨車全車両に積み込んで来たとのこと。

永徳屋商店を経営していた安部彦平は地域経済の発展に力を入れ、「深谷ねぎ」の名付け親であると言われていています。のちに深谷市初代市長を務めました。

高等学校
北方領土ワークシート④
年 組 番 氏名 _____

○次の資料は、昭和13（1938）年における択捉島のおもな集落の人口をまとめた表と、人口の多い4つの集落の位置を示した地図です。
 人口の多い集落はどのような場所に立地しているか、その特徴を読み取ろう。

集落名	しゃな 紗那	るべつ 留別	しべとろ 薬取	べつとぶ 別飛	としもえ 年萌	なよか 内岡	いりりぶし 入里節	ないぼ 内保
人口（人）	774	663	571	454	252	248	247	201



(地理院地図)

○考察 人口の多い集落はどのような場所に立地しているか、その特徴を読み取ろう。